

平成30年度

ほおの木っ子

喜多方市立第二小学校 学校だより
平成30年7月20日(金) 第19号
発行責任者 校長 石田 秀喜

<笑顔いっぱい/元気いっぱい/夢いっぱい ~やり続けて本物にしよう・コツコツがコツ!~>

子どもたちの「さすが」がいっぱいの1学期・・・

357名の子どもたちとスタートした4月6日の始業式から今日で72日です。大きな事件・事故なく、そして充実した学校生活を子どもたちは送ることができました。これも、保護者、地域の皆様の学校教育への深いご理解・ご協力があったのものと、心より感謝申し上げます。

これまで、保護者懇談会や学校だより、ホームページなどで子どもたちの様子をお知らせしてきましたが、授業はもちろん、各種学校行事や毎日の生活の場面で子どもたちのがんばりやよさをたくさん見ることができました。思わず「さすが!」と感心する場面が多くありました。その一人一人の成長の様子を、本日各担任から手渡された通知票をご覧くださいと思います。そして、大いにほめたり、励ましたりしていただければと思います。



明日から実質37日間の夏休みです。この夏休みの中で、家族を含めいろいろな人たちとの関わりを通して、夏休みだからこそできる体験をたくさんしてほしいと思います。病気やけがのない有意義な夏休みを過ごさせてください。

夏休み中のフール監視 ご協力に感謝

今年の夏休みも、以下のように計12回の水泳指導を実施します。その際の監視をPTAの補導部の皆様をお願いしております。ご多用の中、本当に恐縮ですがよろしくお願いいたします。なお、補導部の皆様は、去る7月3日に、救命救急法講習会を受講され、万が一の場合の心臓マッサージの仕方やAEDの使い方について研修されております。

■夏休み中の水泳指導日■

<7月> 25日(水) 26日(木) 30日(月)
31日(火)

<8月> 1日(水) 2日(木) 9日(木)
10日(金) 17日(金) 20日(月)
21日(火) 22日(水) 計12回

夏休みの生活の崩れは9月に

1年間の中で、特に気をつけたい月があります。それは、6月と9月です。この月に友達関係のトラブルや非行、登校しぶりなどの諸問題が顕在化してきます。新年度スタートしてから2カ月が過ぎ、学校生活に慣れてくる6月。夏休みで生活習慣が乱れて、それを引きずったまま学習習慣や生活習慣の乱れにつながってしまいがちな9月。特に、明日から始まる夏休みに、ゲーム三昧、遅寝・朝寝坊、不規則な食事などの生活の乱れは、2学期の学校生活に響いていきます。まずは、最初の1週間が大事です。声かけと見届けをぜひお願いします。



きまりを、分かって・守って 事故防止!!

- 飛び出しは絶対にしない。 ■自転車に乗る時は、必ずヘルメットをかぶる。
- 車に乗ったら助手席でも後部座席でもシートベルトを必ず着用する。
- 子どもだけの川遊び、魚釣りなどはしない。
- 火遊びは絶対にしない。 ■夕方5時までに家に帰っている。

